

むかしドラゴン!!  
酔えば酔うほど強くなる  
これが噂の超ヒット  
《酔拳》

ドラゴンモンキー

# 酔拳

●カラー作品

まいけん

ジャッキー・チェン  
ユアン・シャオ・ティエン/ホワン・チョン・リー  
製作/ウン・シー・ユアン  
監督/ユアン・ウー・ピン  
主題歌/四人囃子(キャニオンレコード)

配給/東映株式会社  
デザイン・ホワイト・アート



# 酔えば酔うほどツヨくなる世にも不思議な酔八拳

ドラクモンキー

酔

おん

拳

## ●かいつ

むかしドラゴン、いまドラゴン、あの迫真クソフーの雄(故ブルース・リー)を完璧に凌いでしまったスーパー・スター「ジャッキー・チェン」が見せる驚異の妙技「酔八拳」。全世界をアツと言わせたユーク・アクシヨン旋風の日本上陸である。

酒を呑み、酔えば酔うほど強くなるという拳法なんて、今まで考えようもなかったが、その並はずれの奇想天外な着想と妙闘技がウケにウケてバカウケ。ミスター・フーも呆然として腰をぬかした、とんでもなく面白い映画。上映されるやいなや、香港歴代映画興収ベスト3に喰いこむほどの人数を集め、香港中を笑いの渦にまきこんだ。あまりのおかしさに、客席から駆け落ちた人間もいるという、これが噂の「ドラゴン・モンキー(酔拳)」。凄くラフして強くなる、これこそが80年代に立ち向かう若者の理想的な生き方だ。なんと、酔えば酔うほど強くなるという酒のみにはこたえられない「クソフー」を身につけたのは、この映画を見るしかテがない!!

主演は、ブルース・リーをしのぐスーパー・スターと騒がれるジャッキー・チェン。これが栄光の日本初上陸。この「ドラゴン・モンキー(酔拳)」で、いちやく大スターとなり、ギャラが一本一億五千万円と、ハリウッドスターなみにハネ上った、シンドレラ・ボーイだ。

## ●ジャッキー・チェンプロフィール

うわさの男、成龍(ジャッキー・チェン)とは何者か? 今年24才になるこの若者が、いま、香港から東南アジアにかけて、異常なほどの人気になっている。

フオからクソフーの基礎練習をはじめ、15才で子役、以後カラテ映画専門の役者・殺陣師として下積み生活を長年つづけた。21才の時、ロー・ウェイ監督(ドラゴン怒りの鉄拳)などを監督した故ブルース・リーの育ての親「カテ映画」に主演。ロー・ウェイ監督とは10本コンピを組む、「蛇拳」(未公開)で認められ「酔拳」(ドラゴン・モンキー)の大ヒットで名を知られる。

ブルース・リーの拳法は、求道のなきひしさに満ちていたが、ジャッキーは、スツコケ調をおりませた人間味のある新しいアクシヨンを作りあげている。そのちがいが、ジャッキーの老若男女誰にでもウケる大きな魅力となっている。二人の共通点は、映画を撮りはじめると、その映画のことだけしか頭になくなるのだ。新作「笑拳(未公開)」では主演のみならず監督にも進出。映画に賭ける意気込みのほどを示している。「ドラゴン・モンキー(酔拳)」に続いて「邪拳」「笑拳」の日本公開も決定。日本でも、空前のジャッキー・フームが到来する日は、そう遠くないことだろう。

## 「あなたに教える酔八拳の極意」

ふらふらと無力に見えるところに強さがある。酒なくて何んのが桜かな。理屈抜きで酔っ払え。失敗なんが気にするな。聖人君子にや用はない。こゝは酒呑み天国だ。こゝは酒呑み天国だ。酒は呑んでも呑まれるな。酒は涙か嘆息か。酒は黄桜本造り。酒は呑め呑むならば日本一のこの槍を。一日一善、火の用心。交通ルールを守ろう。世界は一人人類は兄弟。トルコ姐ちゃん酒もつてこい。

呂一内(力)を秘めた酔神

鉄一強力な右足を持つた酔神

漢一酒ガメを抱く肥大漢の酔神

藍一腰を使って攻撃する酔神

張一ダブルキックが得意の酔神

曹一ヘッドロックの酔神

韓一フルートのうまい酔神

仙姑一相手を悩殺する女の酔神 ではレッスン開始!



ジャッキー・チェン

## 「老酒スーパーマン」ジャッキー 日野康一

フルトス・リー亡きあと香港映画界はどうなるかと思っていたら、ミスター・フーことホイ3人兄弟が出てきて大記録更新。ホイホイホイと笑っていたら、またまかり出てきたのが、ちつともハンサムではないジャッキー・チェンこと成龍クソ。ブルース・リーのアクシヨンとホイさんのコメディを「チャマゼ」にしたんじゃなくて、掛けあわせたような奴。

じっくり構えてから「オチャチャーツ、」と目にも止まらぬ早わざがブルース・リー。ジャッキーはもつと現代的な「コミック」だ。いろんな型手やクソフーのテフニクをミックスして、おいておいてしながら相手にスキを作り、ヒラリとかわしてポイン、スラリと逃げてドカン。もちろん一瞬のうち。おまけにポバイのホウレンソウじゃあるまいし、トックリ片手に酒のおとモリモリ強くなってスーパーマンそのもの。どえらいタレントだ。

おかげで香港の2大映画会社シヨウ・フラザースとゴールデン・ハーベストが両手を引っぱっておいておいて。こちらは勝負がついたとか。